



# 北九州市で採れる野菜や農業を

## もっと身近なものに！【地産地消】



生産者の 松浦 剛 さん



学校給食協会では、教育委員会が推進する『食育（地産地消）』の一環として、北九州市内の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうために、毎年、農作物の収穫体験や給食交流会を行っています。

本年度は、令和8年6月12日（金）に、戸畑区の中原小学校5年生41名を対象に実施しました。

### 収穫体験

若松区有毛の松浦さんの畑で、じゃがいもの収穫体験をさせていただきました。



暑い中、一生懸命収穫しました

収穫の仕方を教えていただいています。

じゃがいもは、すべて収穫したと思っていたのに、機械で掘るとゴロゴロと出てきて大興奮！！  
驚きの連続でした。



こんなにたくさんのじゃがいもが取れました。  
じゃがいも収穫作戦大成功！！



大きなじゃがいもが取れました。  
何を作ってもらおうかなあ？



収穫体験後、学校へ戻り、松浦さんや農政事務所、市役所の農林課、JA北九州、教育委員会の栄養士の方々と一緒に給食を食べながら、農業に関する話を聞きました。

### 交流会



<交流会でお話を聞く児童の様子>



<給食時間の様子>



<給食時間の様子>

気候や風土にあった野菜作りのことなどについて学びました。  
北九州市で採れる野菜や果物についても、たくさん紹介していただきました。



<本日の給食・ニシユタカを使った「およこに」>

参加者の方々に、感謝の気持ちをお伝えしました。  
ありがとうございました。

